

シナノドルチェ収穫出荷講習会資料

令和8年9月

J Aグリーン長野営農販売部

1. 生育状況

本年の生育状況は、昨年より数日早い。果実肥大は平年並みから上回っている。高温干ばつの影響で熟期のバラつき、日焼け果が多い。病虫害では、夜蛾・シンクイムシ類の被害が目立つ。

2. 収穫適期の判断、目安

早採り果は、酸味が強く食味が劣るので、適期収穫を行う。

また、過熟になるとツル元から軟質となるので、注意して収穫する。適熟果の期間が短い。

1. 適熟品の品質基準

- 1) 糖度：14度以上
- 2) 食味：とにかく食べてみて、これなら!というものを収穫・出荷する。
(食べられる・・・と美味しいは違うので注意する)

2. 収穫目安

- 1) 満開後130～135日以降。平坦地で8月29～9月3日頃から目安。
- 2) 赤く着色している果実からが基本だが、「熟度優先」で収穫する。
赤道面より下の地色が抜けてから出荷して下さい。

3. 注意点

- 1) 酸味が抜けて食味の良いものから、2～3回分けて収穫する。
- 2) 着色の進行は遅いが、酸味・硬度の低下が早いので留意する。
- 3) 心カビの発生があると早く熟す。
- 4) 収穫が遅れるとツル元からボケる(粉々する)

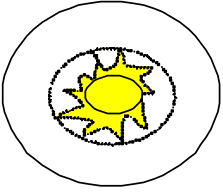
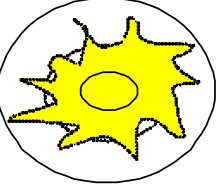
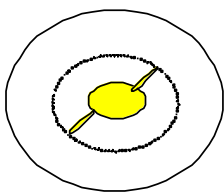
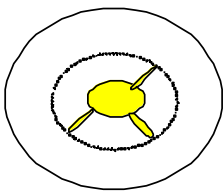
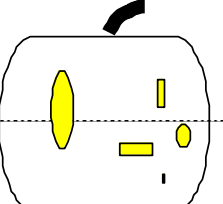
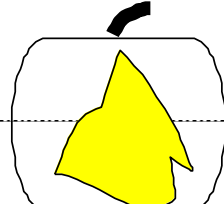
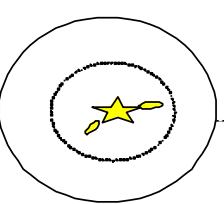
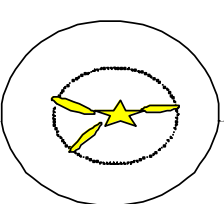
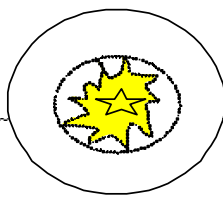
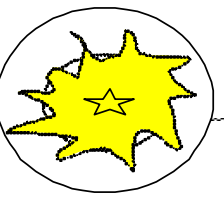
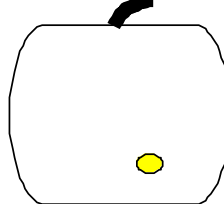
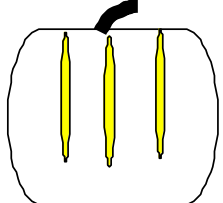
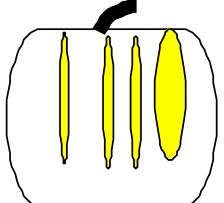
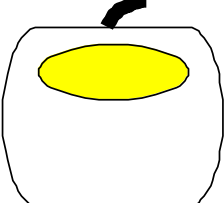
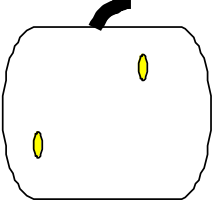
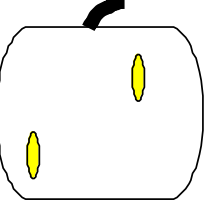
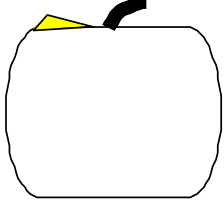
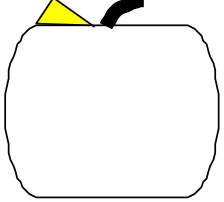
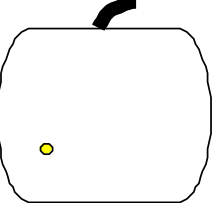
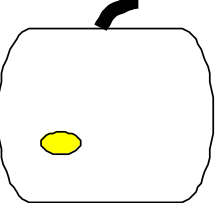
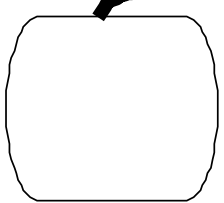
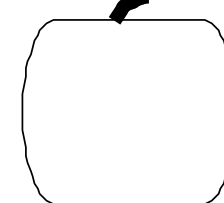
3. 荷受け

◆各センター・共選所の計画通りとする。

4. 出荷基準

- 1) 普通(生果) 出荷
⇒ 200g(50玉)以上を出荷する。
- 2) オープン箱出荷 別紙参照。
- 3) 果汁用出荷 ⇒センター指定出荷方法による。

りんご 出荷規格早見表 No.1

症状	生果用出荷	オープン箱出荷 特別コンテナ	症状	生果用出荷	オープン箱出荷 特別コンテナ
つるサビ	 真上から見て、40%以内。肩から流れでない。僅かなすじ状はよい。	 左記以上で、生食できる。 真上から見て、赤みがある。	ツル割れ	 すじ2本で軽微なもの。幅2mm1本。極端に深くない。内部裂果ない。	 肩より内に収まっており、幅3mm2ヶ。幅2mm3ヶ。極端に深くない。内部裂果ない。
胴サビ	 平滑で散在している。 凸凹状は、直径1cm以内。 塊りは、500玉以内。	 左記以上で、生食できる。	尻割れ	 尻の中で収まっており、幅2mm2本。	 尻まで上がっており幅2mm4本、幅3mm3本。
尻サビ	 真下から見て、がくあ部(尻)以内。 胴まで流れ出でるもんは、胴サビとして判断。	 左記以上で、生食できる。	日焼け	 淡桃色で1円玉程度。 腐れの心配のない。	左記に準じる
スジサビ	 細いもの3本。太いもの1本。	 左記以外で、生食できる。	オレンジ色日焼け	 真横から見て、面30%以内。 極端に濃くなく、果肉がボコボコしていない。腐れの心配のない。	左記に準じる
枝スレ・キズ	 全体で2ヶ。赤道上部1ヶ。 10mm程度で、生でない。	 全体で3ヶ。 20mm程度で、生でない。	ゾウ鼻	 極端に隆起していない。	 極端に隆起している。
打撲	 小指の頭程度。 褐変でない、腐れの心配のない。	 人差し指の頭程度。 褐変でない、腐れの心配のない。	生理障害	 ビターピット、ジョナサンスポットないもの。 ただし、コルクスポットは、1ヶ。	 ビターピット、ジョナサンスポットないもの。 ただし、コルクスポットは、2ヶ。

※腐敗等の病害、シンクイムシ類・夜蛾等の虫害、鳥類・獣類の食害は不可。